

昭島市教育委員会 殿

学校名 昭島市立共成小学校

校長名 石井世津子

平成30年度教育課程について（届）

このことについて、昭島市立学校の管理運営に関する規則に基づき下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標

人権尊重の精神を基調として心身共に健康な児童の育成を目指し、自他の大切さを認め、人権課題について学び、権利と義務、自由と責任についての認識を深める。また、児童の未来に生きて働く力を培うため、主体的・対話的で深い学びを通して、基礎的な知識や技能を習得と、これらを活用できる思考力・判断力・表現力を養い、新たな課題を解決する児童の育成を目指して、次のように教育目標を定める。

・助け合う子

○考える子

・きたえる子

(2) 学校の教育目標を達成するための基本方針

ア 基礎学力の定着を図る。

(ア) 習熟度別指導推進委員会を中心にし、各学年の学習定着状況を把握し、学力低位層の児童に対して個に応じた指導の充実を図り、学習意欲の向上と、基礎学力の定着を図る。

(イ) 問題解決的な学習や体験的な活動を充実させ、思考力・判断力・表現力を高める授業を推進する。

(ウ) 各学年の指導内容・指導方法を工夫し、学力の定着と向上を図る。

(エ) 学校図書館を活用し、読書・言語への関心を高め、学習意欲の向上・学習習慣の確立を図る。

イ 人権尊重の精神を基調とした学校運営の安定と向上を図る。

(ア) 安全教育及び防災教育を充実させ、生命の大切さを理解し、よりよい生き方を選択する力を育てる。

ウ 豊かな心を育成する。

(ア) 学校いじめ対策委員会を活用し、情報を共有し、いじめの未然防止を図る。

(イ) 歌う喜びを共有し、心を合わせて合唱活動に取り組み、豊かな情操を養う。

(ウ) 児童がよりよい学校生活を送るために学級満足度調査を活用し、個に応じた支援や集団への支援を行う。

(エ) 地域との交流を深め伝統を継承し、母校や地域を大切に思う心情や態度を育てる教育を推進する。

(オ) 社会のルールを守るとともに、友達のよさを認め、協力し合う喜びを体得する教育活動を展開する。

エ 健やかな体を育成する。

(ア) 「元気アップガイドブック」を活用し、体力の向上に主体的に取り組む児童の育成を図る。

(イ) 体力テストを活用し児童の実態を踏まえた指導を展開し、健康で安全な生活を送るための基礎を培う。

(ウ) 食育の年間指導計画の活用と見直し、食育授業の充実を推進し、健康的な食習慣を身に付けさせる。

オ 新しい教育課題に対応する。

(ア) 規範意識の共通化を図るために学校のきまりの見直しを図り、定着させる。

(イ) 教育活動の公開、学校関係者評価の活用等、保護者・地域の教育活動への参画を促進する。

(ウ) 情報機器を活用して児童の発達段階に応じた、情報モラルとプログラミング能力の育成を図る。

(エ) 特別支援教育の充実を目指し、各機関と連携し、個別の教育支援計画と指導計画を作成し、長期的な支援に努める。

(オ) 幼稚園や保育園と連携し、就学時における適切な支援を実施し、円滑な連結を図るとともに、小・中9年間の連続性を意識し指導内容の充実・連携を図る。